

アツアツの梅雨来たる

みなさんこんにちは。梅雨に入ってジメジメしていますが、学校生活は晴れ晴れとしているでしょうか？ さて、今年度も始まって約3ヶ月。色々な行事がありましたね。中1だと宿泊オリエンテーション、中3・高2は研修旅行、そして学校全体では球技大会と多くの行事がありました。次のビッグイベントといえば、文化祭ですね。学校全体が一体となる行事は文化祭以外ないのではないのでしょうか。5月の末に第46回NG祭へのスタートを切りました。各クラスでの出し物を決めて、何をするのか、何をすべきかを話し合うことは出来ましたか？ みんなで何かをするってとても難しいですよ。きっと完成への過程で出来ないこともいっぱいあると思いますが、「誰かの苦手を誰かの得意で補う」という気持ちを持って取り組んでほしいと思います。



部活インタビュー



皆さんお待たせしました。部活インタビュー第4弾。今回はバレーボール部のみなさんです。男子は25名で火、木～日曜日、女子は23名で火～日曜日に活動しています。男子バレーボール部の皆さんは「日々チームとして強くなる」という、全体を意識した練習に励んでいるらしく、目標も全国大会出場と、高みを目指しているのが印象的でした。キャプテンの長谷川くんは「日々部員全員が全力で練習しています！ まだまだ人数が少ないので、もしバレーボールに興味があれば体験に来てください！」と話してくれました。女子バレーボール部の皆さんは県内ベスト8を目指して楽しそうに練習していました。キャプテンの杉本さんは「バレーボールに全員で挑戦する姿勢を大事にしています。興味があれば体験に来てくださいね。」とのことでした。鋭いスパイクを打ったり、その球をレシーブで受け止めたりと、とにかく必死にボールに食らいついているのがとてもカッコよかったです！！



練習前の円陣！！



白熱のビブリオバトル

6月17日に図書委員会主催で第15回ビブリオバトルが開催されました。ビブリオバトルとは参加者がそれぞれ好きな本を持ち寄り、5分間で紹介しあって、みんなが一番読みたくなった本を決める大会です。今回の大会には10人の候補者が参加しました。それぞれの候補者が本と出会ったきっかけを紹介したり、本にまつわる質問を投票者に投げかけているのが印象的でした。最優秀賞に輝いたのは『屋上のテロリスト』（光文社）を紹介した高2高橋葵さん（写真右）、優秀賞に輝いたのは『真夜中のパン屋さん』（ポプラ文庫）を紹介した高1村上佳南さん（写真左）でした。



あいさつ運動ありがとう！！

6月第1週と第3週に生活委員会主催であいさつ運動を実施しました。朝早くから、登校する生徒一人一人に大きな声であいさつをしていて、気持ちよい朝を迎えられた人も多かったのではないのでしょうか。今の私たちに必要なのはあいさつだと思います。あいさつは誰が誰にしても嫌な気分になることは決してなく、むしろ全ての人を繋ぐ、まさに人間関係の第一歩だといえます。この運動をきっかけに、より多くの人があいさつを当たり前のようにする、そんな学校にできるといいですね！

朝早くからあいさつ運動に取り組んでくれていた生活委員の皆さん



Q&Aコーナー

目安箱に投票されていた質問の中で、特に多かったものを2つ返答します。

Q：キャレル室の冷房は自由に使っているの？

A：構いません。ただし、最後に出る人は必ず消してくださいね。つけっぱなしの状況が続けば、自由には使えなくなるかもしれません。また、設定温度にも気を付けてください。自分は暑くても、周りで寒い思いをしている人がいるかもしれません。全員にとって快適に勉強できる空間づくりを心掛けましょう。

Q：なぜ授業中に勝手に水分をとってはいけないの？

A：例えば、授業中にトイレへ行きたくなったとき、無言では行きませんよね。学校の授業は先生と生徒たちで一緒に作り上げるものです。先生にもクラスメイトにも失礼にあたる行為はやめましょう。水分補給は休み時間の間に思う存分してください！ その上で、もしどうしても授業中に水分を取りたくなったときは、必ず先生の許可を得てくださいね。